

This Page Is Inserted by IFW Operations
and is not a part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

**As rescanning documents *will not* correct images,
please do not report the images to the
Image Problem Mailbox.**

⑫ 公開実用新案公報 (U)

昭57—4373

⑬ Int. Cl.³
B 43 K 7/08

識別記号

庁内整理番号
6845—2C

⑭ 公開 昭和57年(1982)1月9日

審査請求 未請求

(全 2 頁)

⑮ インク逆流防止機構を備えたボールペン

東京都練馬区上石神井 2—1650

⑯ 実 願 昭55—79908

⑰ 出 願 人 ゼブラ株式会社

⑱ 出 願 昭55(1980)6月10日

東京都新宿区東五軒町11番地

⑲ 考 案 者 関口和彦

⑳ 代 理 人 弁理士 大関和夫

㉑ 実用新案登録請求の範囲

インク収容管 1 と、之に挿挿されるチップ 2 とからなり、チップ 2 の後端側には、先端の転写用ボール 3 にインクを供給するインク流路 5 に連通する拡張された内腔部を有しかつ端部に弁座 8 を有する弁室 6 が段部 4 を経て形成されており、弁室 6 内には弁用ボール 7 が遊動自在に収納され、しかして弁用ボール 7 はチップ 2 が上向きの状態において自重により弁座 8 上に座して弁座 8 の開口 9 を閉塞してインクの逆流を防止し、チップ 2 が下向き状態において自重により段部 4 上に乗り、その際段部 4 に形成したインク溝 4' を通つてイ

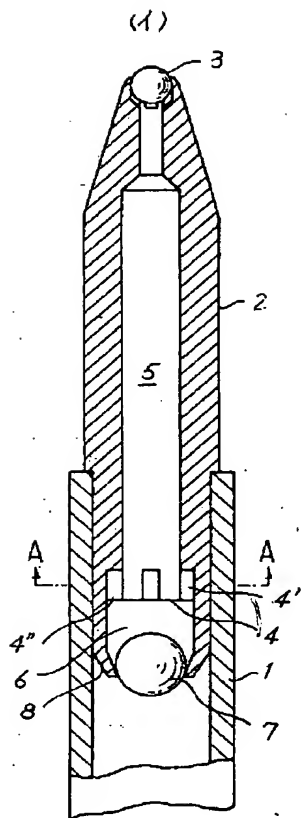
ンク流路 5 へのインクの供給が可能であるようにしたインク逆流防止機構を備えたボールペン。

図面の簡単な説明

第 1 図イは本考案のボールペンの上向時におけるチップ本体およびインク収容管の一部の縦断面図、第 1 図ロは第 1 図イの A—A 線矢視図、第 2 図は本考案のボールペンの書写時における同上縦断面図である。

1 : インク収容管、2 : チップ、3 : 転写用ボール、4 : 段部、4' : インク溝、5 : インク流路、6 : 弁室、7 : 弁用ボール、8 : 弁座、9 : 開口。

第1図



第2図

